

日本倫理思想史における「愛」

関連キーワード: 日本倫理思想史、愛、恋、宗教、日本思想

研究内容

倫理学の一分野として、日本の倫理思想を歴史的に考察する「日本倫理思想史」という分野を専門としています。歴史研究ですが、時代や思想領域を限定せず、時代的には古代から近現代まで、領域的には仏教・儒教・神道(国学)・キリスト教・武士道・近代哲学など、日本の思想を総合的に研究しています。

日本の思想を総合的に研究した先人として、国文学・民俗学の折口信夫および倫理学・文化史研究の和辻哲郎の業績を現代的視点から再評価し、著書などで発表しています。

主要な研究テーマは「愛」で、「福音主義キリスト教」を建学の精神に掲げる東北学院大学との関わりでは、日本におけるキリスト教受容の問題につながるテーマです。これまでの研究では、「恋」をテーマに『古事記』や『万葉集』『源氏物語』に関する論文を刊行しています。また、江戸時代の儒学者・伊藤仁斎の「仁」(愛)に関する研究も進めており、儒教思想をテーマにした東アジアのいくつかの国際学会・シンポジウムなどで発表して来ました。

研究の詳細については、以下をご参照ください。

Researchmap

<https://researchmap.jp/read0113222>

科研費

<https://nrid.nii.ac.jp/ja/nrid/1000000345240/>

研究者プロフィール

- ・文学部総合人文学科 教授 木村純二
- ・専門分野: 倫理学、日本倫理思想史
- ・所属学会: 日本倫理学会、日本思想史学会ほか
- ・主要業績:
 - ・『折口信夫 一いきどほる心』(単著、講談社学術文庫)
 - ・『和辻哲郎の人文学』(編著、ナカニシヤ出版)
 - ・和辻哲郎『日本倫理思想史』(註・解説、岩波文庫全4巻)

地域・産学官連携の可能性、事業化のイメージ 他

これまで社会人向けには、以下のような講座を担当しました。

- ・東北税理士会研修会「現代社会における倫理」
- ・不識庵青天白雲塾 「和辻哲郎に学ぶ武士の思想」
「和辻哲郎に学ぶ「生きる」ということ」
「源氏物語はいかに読み継がれてきたか」
- ・三菱UFJ信託銀行次世代経営リーダー研修
「神仏習合から考える日本の倫理」
- ・東北学院大学多賀城市連携市民公開講座
「「この私」として生きるということ～宗教思想に学ぶ人生の知恵」

研究者への連絡先

産学連携推進センター

Email srcenter@mail.tohoku-gakuin.ac.jp

電話 022-354-8122